

「身寄りのない患者を取り巻く  
社会的課題についての研究」  
の集計結果

<速報>

2025年5月

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

社会貢献事業部 身元保証人問題チーム

# 目次

|      |  |    |
|------|--|----|
| I    | 調査の概要  | 1  |
| 1    | 調査の目的  | 1  |
| 2    | 調査対象   | 1  |
| 3    | 調査期間   | 1  |
| 4    | 調査方法   | 1  |
| 5    | 回収状況   | 1  |
| 6    | 調査結果の表示方法                                    | 1  |
| II   | 調査結果   | 2  |
| I.   | 回答者と所属機関の状況および周辺状況                           | 2  |
| II.  | 入院申込書の様式と保証人がいない場合の運用状況                      | 10 |
| III. | 臨床倫理委員会等の設置状況と活用状況                           | 13 |
| IV.  | 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードの保管・管理状況および金融機関に対する要望・認識 | 19 |
| V.   | 自治体の親族情報照会への対応状況、成年後見制度の申立てや死後対応の状況          | 22 |
| VI.  | 高齢者等終身サポート事業者の活用状況と同事業者に対する認識                | 24 |
| IV   | 調査票  | 27 |



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、全国の病院の身寄りのない患者への対応状況およびその際課題に感じていることを把握しつつ、身寄りのない患者を取り巻く社会的課題を示すことを目的に実施した。

## 2 調査対象

地方厚生局が公開している医療機関一覧表より区分が「病院」のものを抽出し、その中からランダムサンプリングにより 3000 件の施設を抽出した。

## 3 調査期間

2025 年 2 月 14 日（金）から 2025 年 3 月 31 日（月）まで

## 4 調査方法

郵送調査

## 5 回収状況

| 配布数    | 有効回答数  | 有効回答率 |
|--------|--------|-------|
| 3000 件 | 1518 票 | 50.6% |

※問 2 以降については、問 1 の本調査への協力について「同意する」と回答した 1480 票を有効回答として集計を行っている。

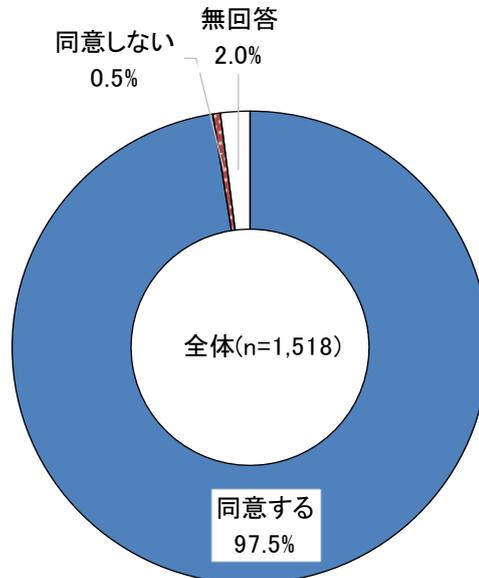
## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
- ・問 24 については、単一での回答を求めたものの、複数回答が多かったため、回答のあった全てのデータを含めて集計した。
- ・本報告書は、2025 年 5 月 9 日時点での速報値をまとめたものであり、確定したものでないことはあらかじめ断っておく。最終報告書は追って公開する予定である（公開時期は未定）。

## II 調査結果

### 問1. 本調査の協力を同意いただけますか。(n=1518)

全体では、「同意する」が97.5%、「同意しない」が0.5%であった。

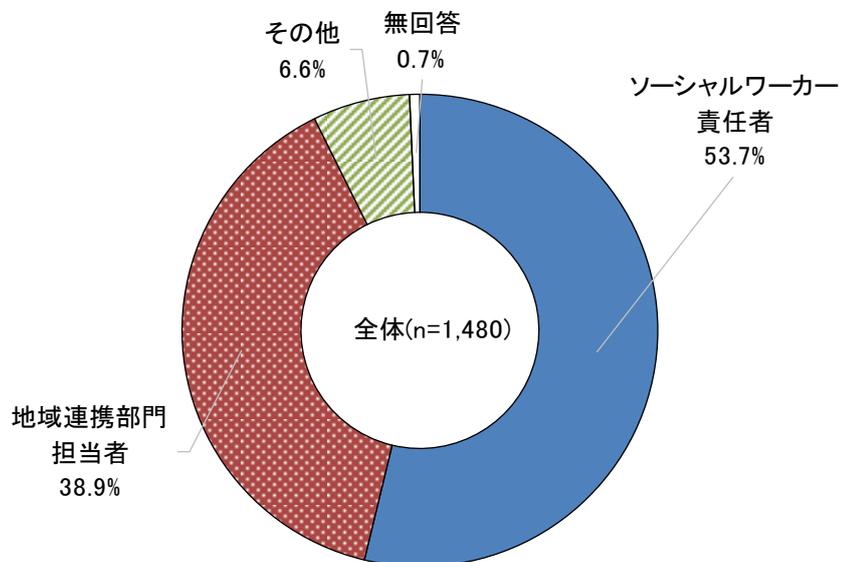


※問2以降については、問1で「同意する」と回答した1480票を有効回答として集計を行っている。

### I. 回答者と所属機関の状況および周辺状況

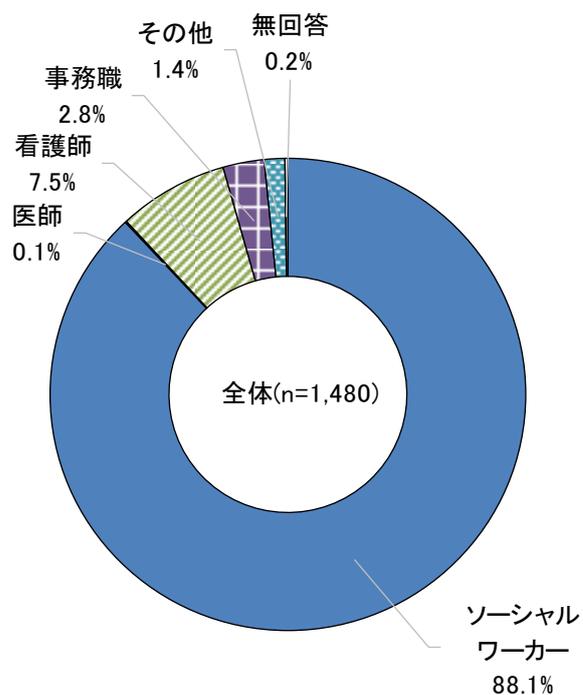
### 問2. あなたの役職を教えてください。(n=1480)

全体では、「ソーシャルワーカー責任者」が53.7%、「地域連携部門担当者」が38.9%であった。



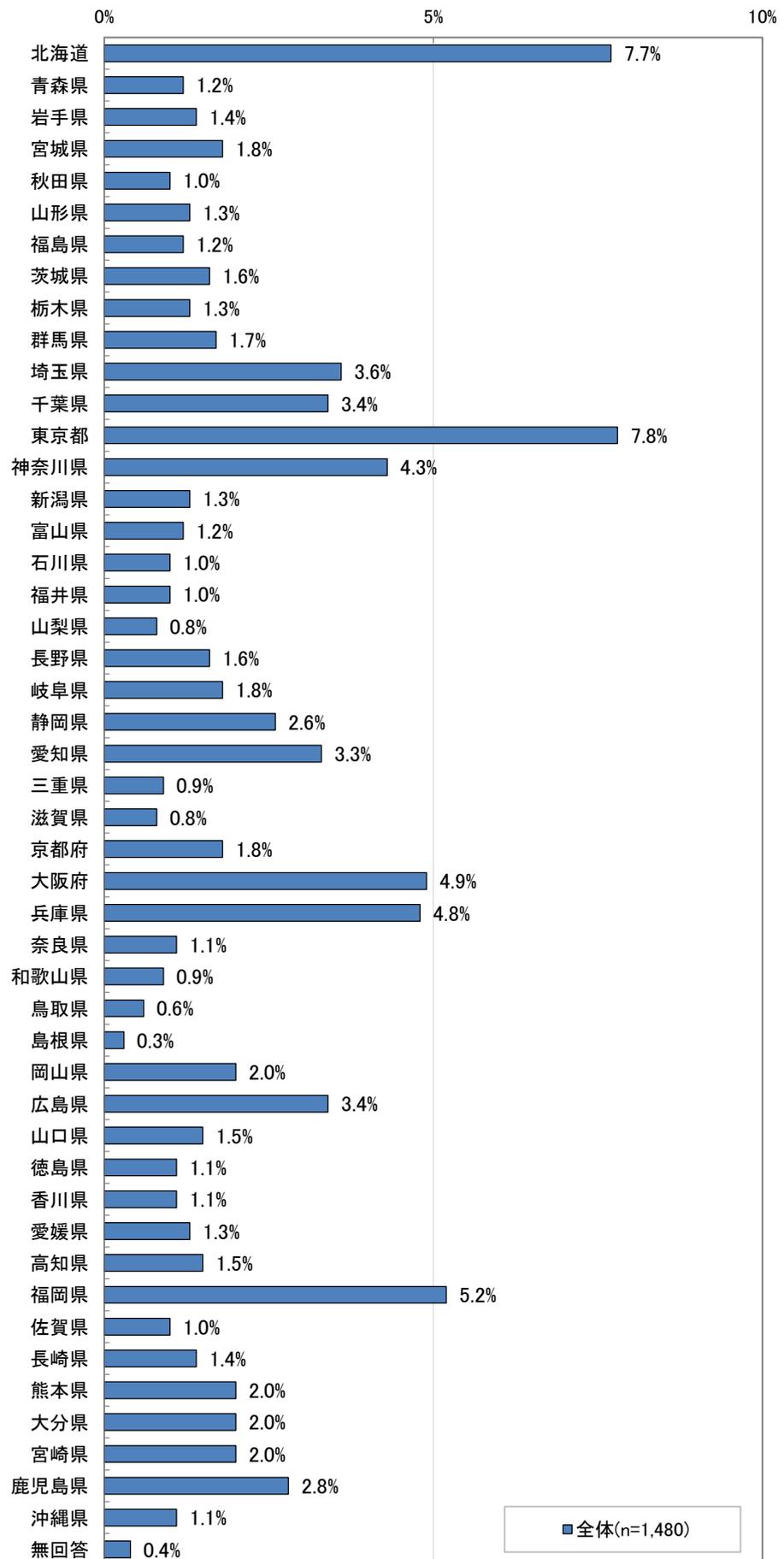
問 3. あなたの職種を教えてください。(n=1480)

全体では、「ソーシャルワーカー」が 88.1%、「医師」が 0.1%、「看護師」が 7.5%、「事務職」が 2.8%であった。



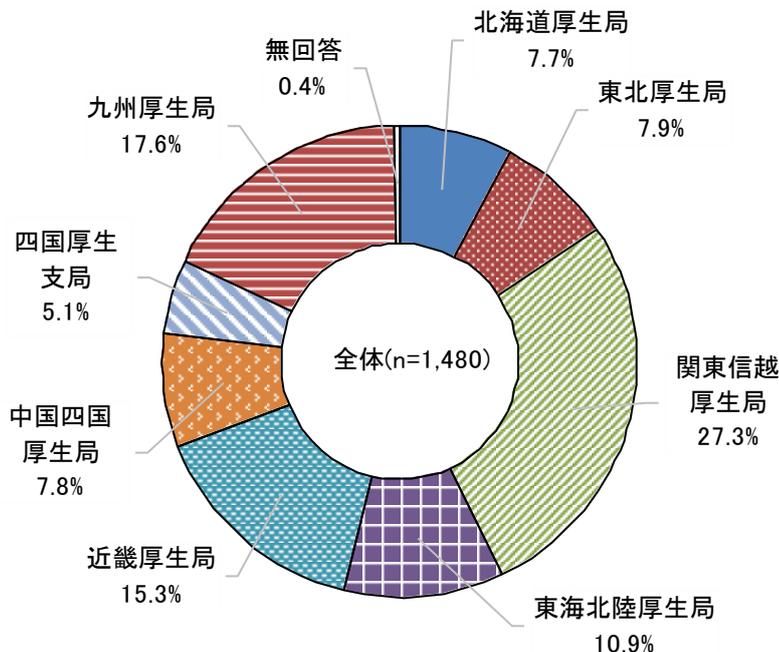
問 4. あなたの所属機関の都道府県をご記入ください。(n=1480)

全体では、「東京都」が 7.8%と最も高く、「北海道」が 7.7%、「福岡県」が 5.2%となっている。



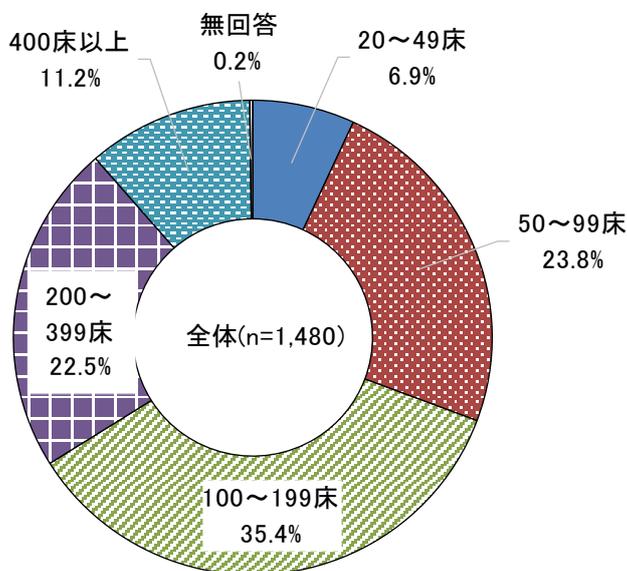
問4. 地方厚生局 (n=1480)

全体では、「北海道厚生局」が7.7%、「東北厚生局」が7.9%、「関東信越厚生局」が27.3%、「東海北陸厚生局」が10.9%、「近畿厚生局」が15.3%、「中国四国厚生局」が7.8%、「四国厚生支局」が5.1%、「九州厚生局」が17.6%であった。



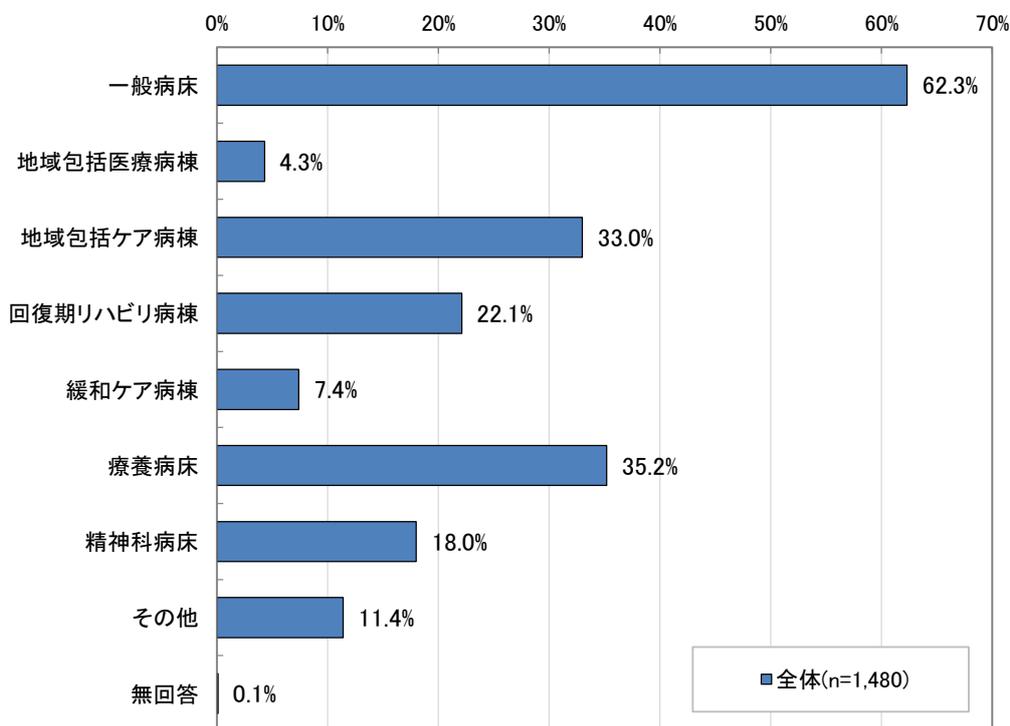
問5. あなたの所属機関の全病床数をお答えください。(n=1480)

全体では、「20~49床」が6.9%、「50~99床」が23.8%、「100~199床」が35.4%、「200~399床」が22.5%、「400床以上」が11.2%であった。



問 6. あなたの所属機関の病床・病棟等、該当するものすべてに○をつけてください。  
 (複数選択) (n=1480)

全体では、「一般病床」が 62.3%と最も高く、「療養病床」が 35.2%、「地域包括ケア病棟」が 33.0%、「回復期リハビリ病棟」が 22.1%、「精神科病床」が 18.0%、「緩和ケア病棟」が 7.4%、「地域包括医療病棟」が 4.3%となっている。



問 7-1. 常勤：あなたの所属機関のソーシャルワーカーの勤務人数をお答えください。  
 (数字を記入) (n=1465)

全体では、「平均」が 3.9 人、「中央値」が 3.0 人、「最小値」が 0 人、「最大値」が 26 人であった。

|    | 調査数  | 平均  | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|----|------|-----|-----|-----|-----|
| 全体 | 1465 | 3.9 | 3.0 | 0   | 26  |

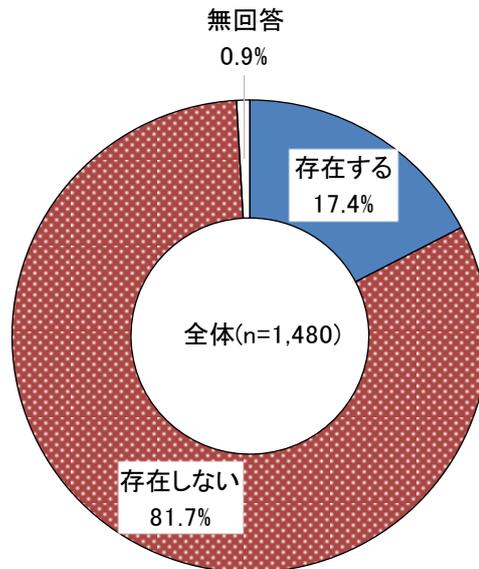
問 7-2. 非常勤：あなたの所属機関のソーシャルワーカーの勤務人数をお答えください。  
 (数字を記入) (n=761)

全体では、「平均」が 0.5 人、「中央値」が 0.0 人、「最小値」が 0 人、「最大値」が 20 人であった。

|    | 調査数 | 平均  | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 全体 | 761 | 0.5 | 0.0 | 0   | 20  |

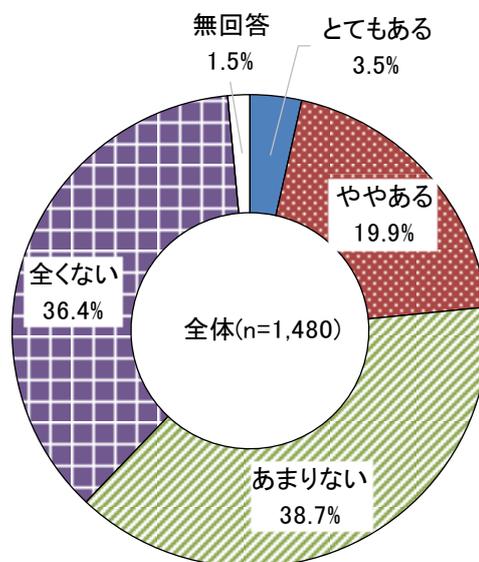
問 8. あなたの所属機関には、身寄りのない患者に対応するための院内マニュアルは存在していますか。(n=1480)

全体では、「存在する」が17.4%、「存在しない」が81.7%であった。



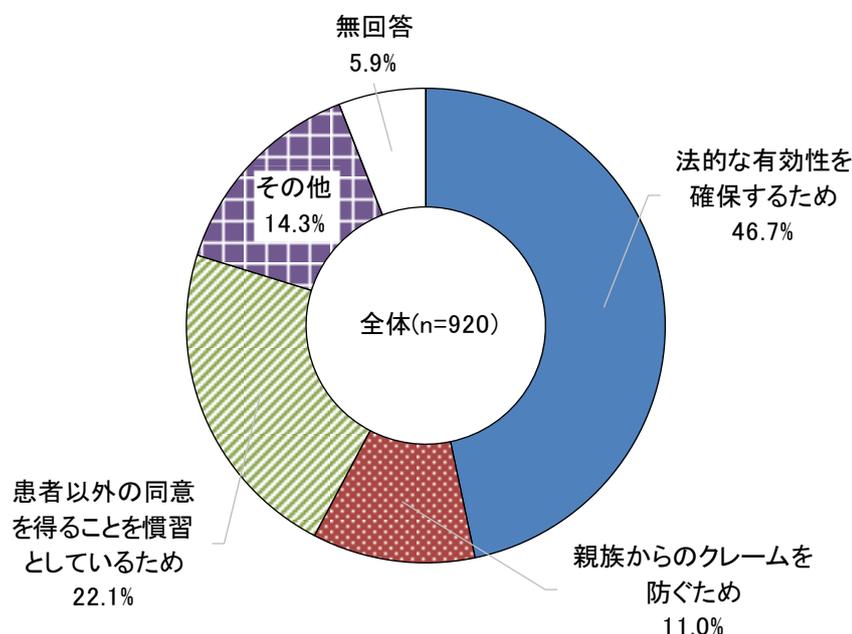
問 9. あなたの所属機関では、身寄りのない患者の医療同意を得る際に、10年以上音信不通だった親族を呼び出して同意をもらうことはありますか。(n=1480)

全体では、「とてもある」が3.5%、「ややある」が19.9%、「あまりない」が38.7%、「全くない」が36.4%であった。



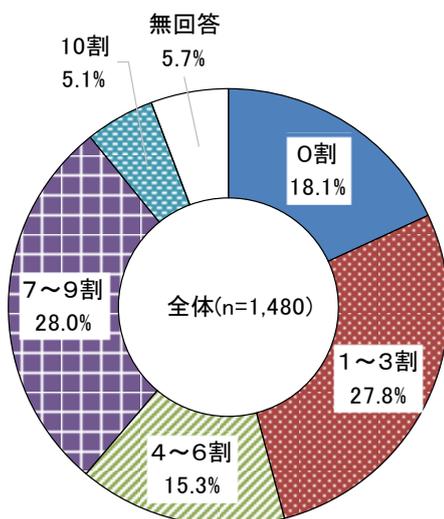
問 10. 【問 9 で「1) とてもある」「2) ややある」「3) あまりない」と回答された方のみにおたずねします。】身寄りのない患者の医療同意を得る際に、10年以上音信不通だった親族を呼び出して、医療同意を得る理由を教えてください。最もあてはまるものに○をつけてください。(n=920)

全体では、「法的な有効性を確保するため」が46.7%と最も高く、「患者以外の同意を得ることを慣習としているため」が22.1%、「親族からのクレームを防ぐため」が11.0%となっている。



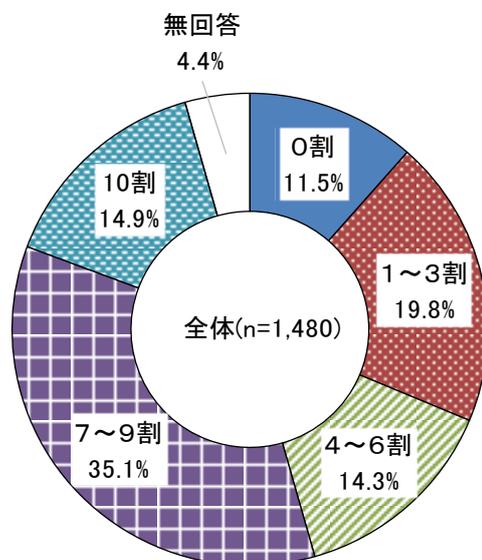
問 11. あなたの所属機関から、所属機関以外の病院へ転院相談をした際に、保証人がいないことを理由に受け入れてもらえない病院のおおよその割合を教えてください。(n=1480)

全体では、「0割」が18.1%、「1～3割」が27.8%、「4～6割」が15.3%、「7～9割」が28.0%、「10割」が5.1%であった。



問 12. あなたの所属機関から、介護保険施設へ入所相談をした際に、保証人がいないことを理由に受け入れてもらえない施設のおおよその割合を教えてください。  
(n=1480)

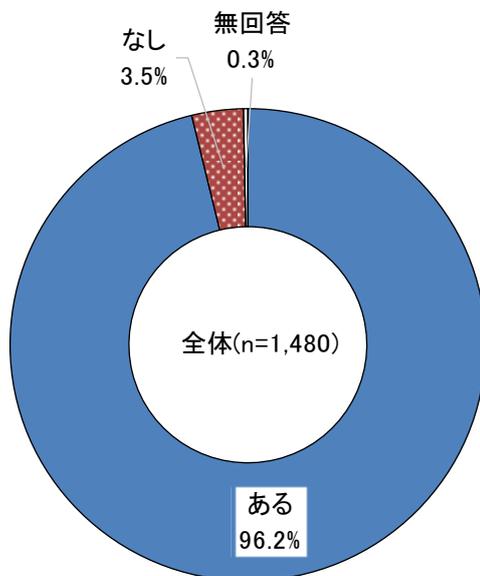
全体では、「0割」が 11.5%、「1～3割」が 19.8%、「4～6割」が 14.3%、「7～9割」が 35.1%、「10割」が 14.9%であった。



## Ⅱ. 入院申込書の様式と保証人がいない場合の運用状況

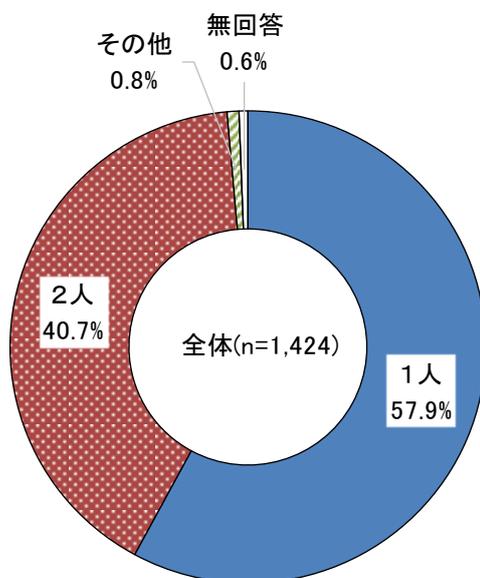
問 13. 入院申込書の中に、保証人の記入を求める箇所はありますか。 (n=1480)

全体では、「ある」が96.2%、「なし」が3.5%であった。



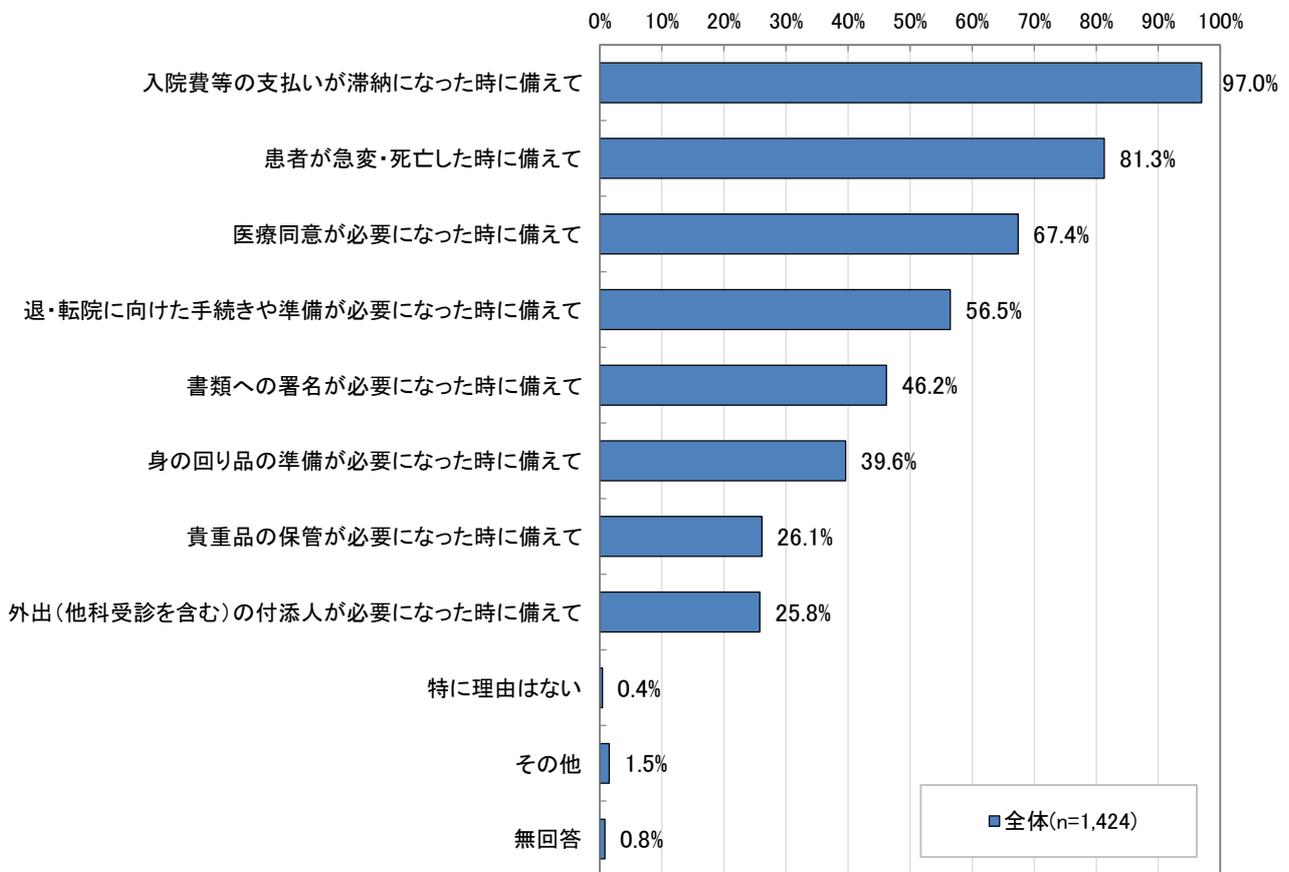
問 14. 【問 13で「1) ある」と回答された方のみにおたずねします。】入院申込書の中では、何人以上の保証人を求めていますか。 (n=1424)

全体では、「1人」が57.9%、「2人」が40.7%であった。



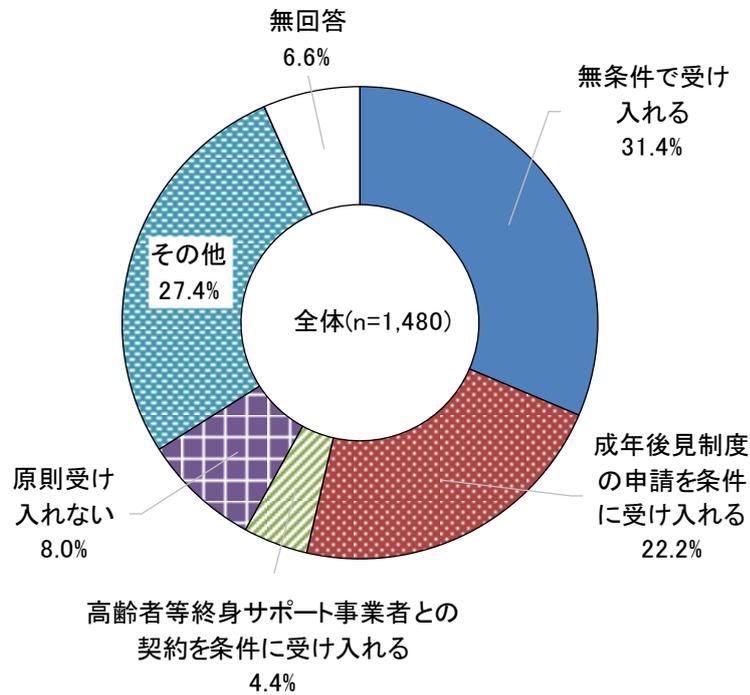
問 15. 【問 13 で「1) ある」と回答された方のみにおたずねします。】入院申込書の中に、保証人の記入を求めている理由を教えてください。(複数選択) (n=1424)

全体では、「入院費等の支払いが滞納になった時に備えて」が 97.0%と最も高く、「患者が急変・死亡した時に備えて」が 81.3%、「医療同意が必要になった時に備えて」が 67.4%、「退・転院に向けた手続きや準備が必要になった時に備えて」が 56.5%となっている。「特に理由はない」は 0.4%であった。



問 16. 保証人がいないかつ意思決定が困難な患者の入院受け入れの相談があった場合、どのように対応しますか。最もあてはまるものに○をつけてください。(n=1480)

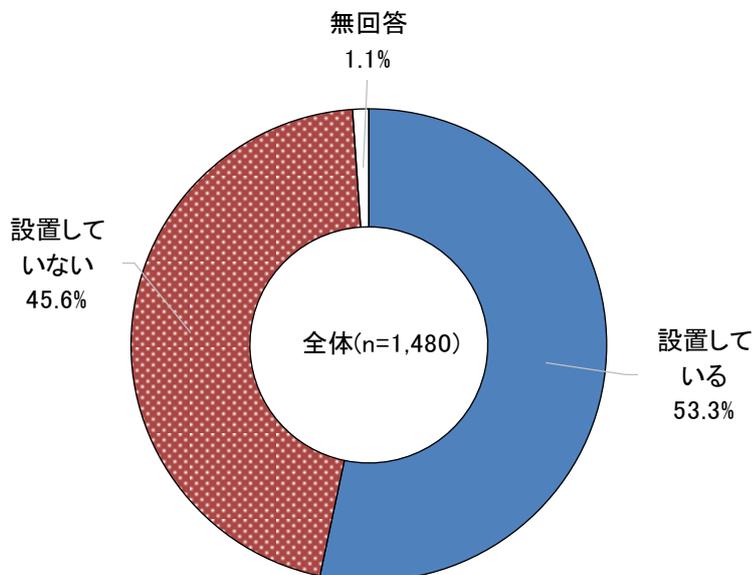
全体では、「無条件で受け入れる」が 31.4%、「成年後見制度の申請を条件に受け入れる」が 22.2%、「高齢者等終身サポート事業者との契約を条件に受け入れる」が 4.4%となっている。逆に「原則受け入れない」が 8.0%であった。



### Ⅲ. 臨床倫理委員会等の設置状況と活用状況

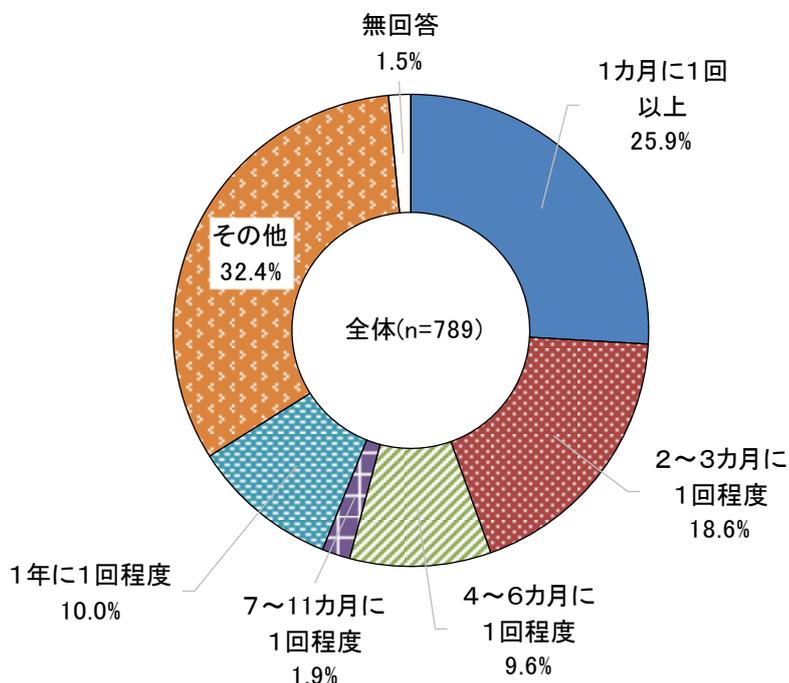
問 17. 院内に臨床倫理的な課題を話し合う委員会（臨床倫理委員会）を設置していますか。（n=1480）

全体では、「設置している」が53.3%、「設置していない」が45.6%であった。



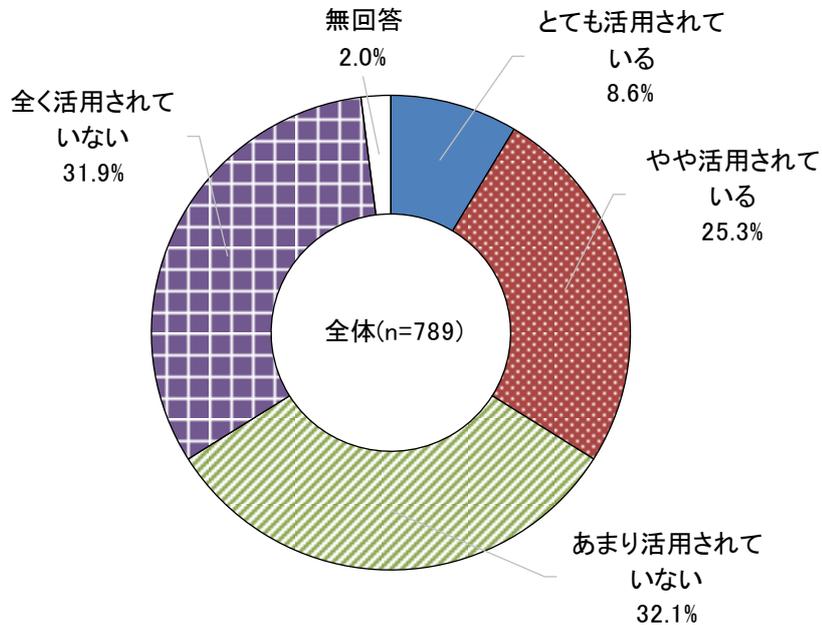
問 18. 【問 17で「1) 設置している」と回答された方のみにおたずねします。】臨床倫理委員会の開催頻度を教えてください。（n=789）

全体では、「1カ月に1回以上」が25.9%、「2～3カ月に1回程度」が18.6%、「4～6カ月に1回程度」が9.6%、「7～11カ月に1回程度」が1.9%、「1年に1回程度」が10.0%であった。



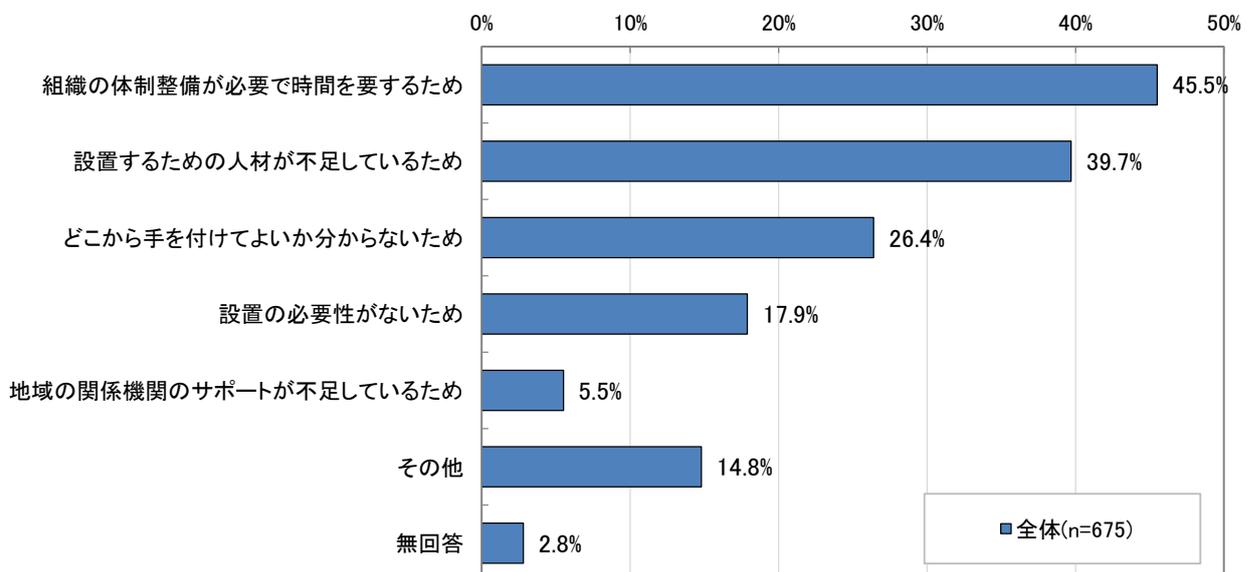
問 19. 【問 17 で「1) 設置している」と回答された方のみにおたずねします。】身寄りのない患者の対応で困った際に、臨床倫理委員会がどの程度活用されていますか。  
(n=789)

全体では、「とても活用されている」が 8.6%、「やや活用されている」が 25.3%、「あまり活用されていない」が 32.1%、「全く活用されていない」が 31.9%であった。



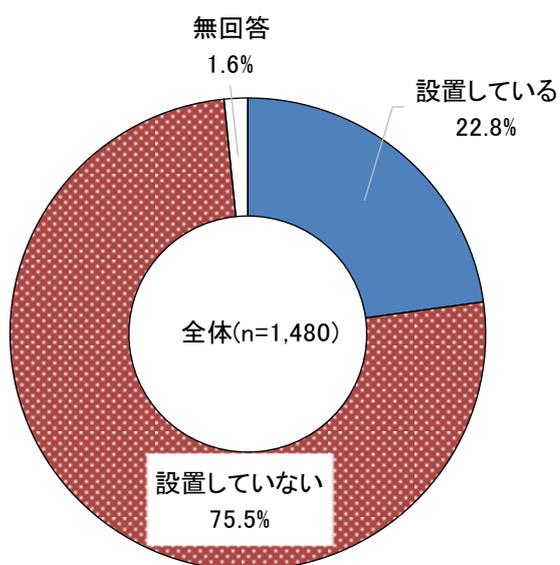
問 20. 【問 17 で「2) 設置していない」と回答された方のみにおたずねします。】臨床倫理委員会を設置していない理由を教えてください。(複数選択) (n=675)

全体では、「組織の体制整備が必要で時間を要するため」が 45.5%と最も高く、「設置するための人材が不足しているため」が 39.7%、「どこから手を付けてよいか分からないため」が 26.4%、「設置の必要性がないため」が 17.9%、「地域の関係機関のサポートが不足しているため」が 5.5%となっている。



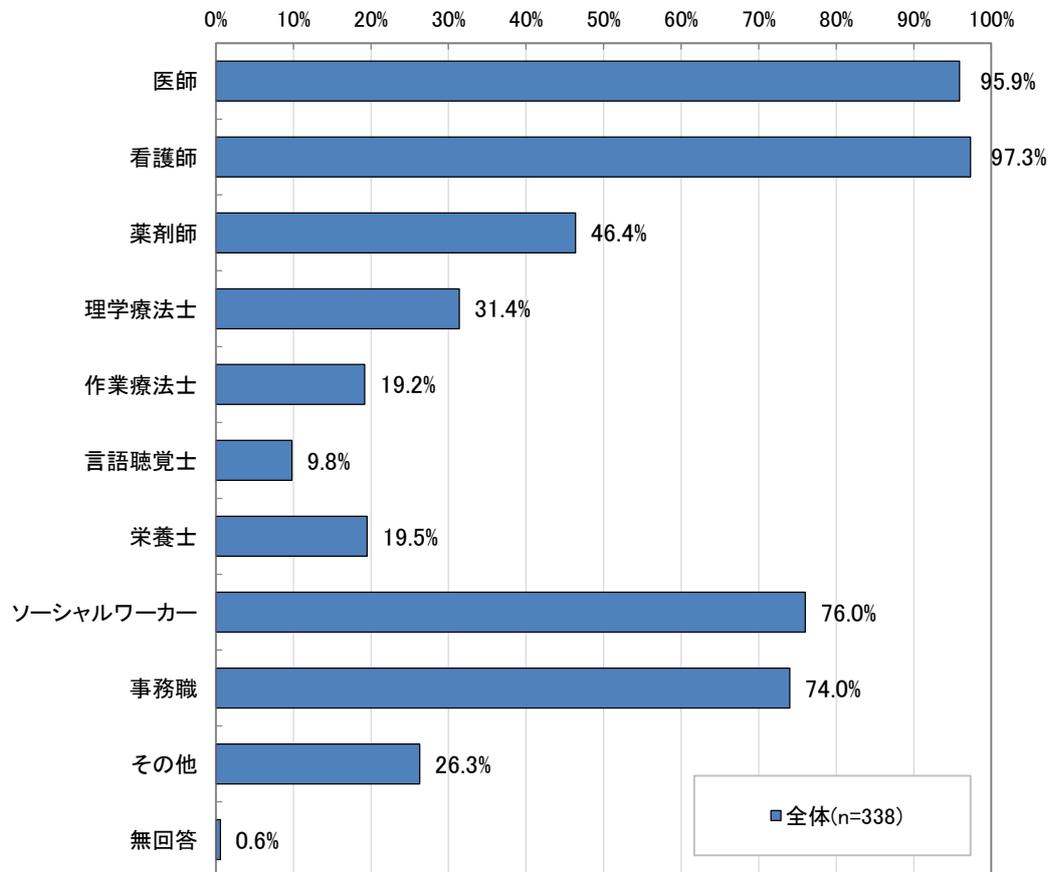
問 21. 院内に臨床倫理的な課題を多職種で話し合うチーム（臨床倫理コンサルテーションチーム）を設置していますか。（n=1480）

全体では、「設置している」が22.8%、「設置していない」が75.5%であった。



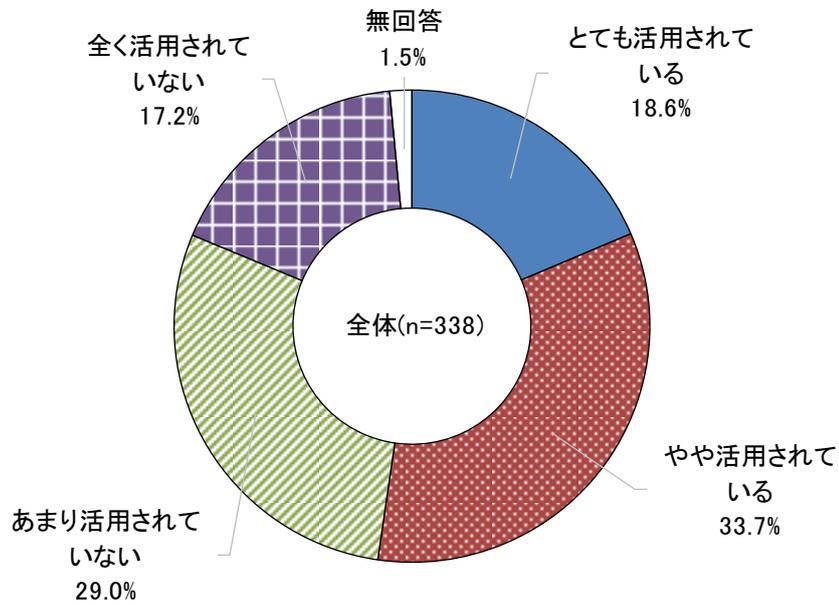
問 22. 【問 21 で「1) 設置している」と回答された方のみにおたずねします。】臨床倫理  
コンサルテーションチームに含まれている職種を教えてください。(複数選択)  
(n=338)

全体では、「看護師」が 97.3%と最も高く、「医師」が 95.9%、「ソーシャルワーカー」が 76.0%、  
「事務職」が 74.0%、「薬剤師」が 46.4%、「理学療法士」が 31.4%となっている。



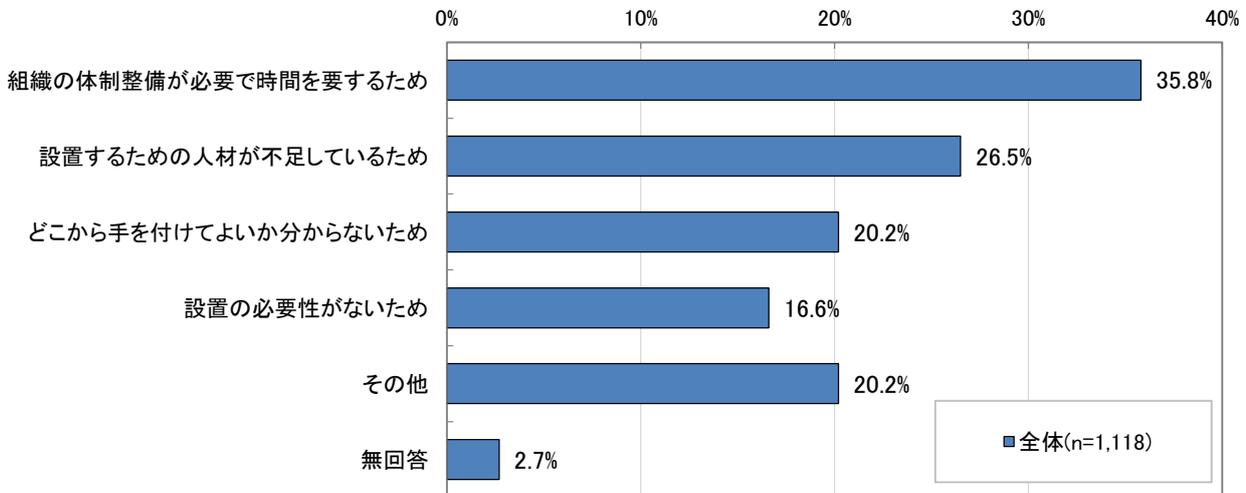
問 23. 【問 21 で「1) 設置している」と回答された方のみにおたずねします。】身寄りのない患者の対応で困った際に、臨床倫理コンサルテーションチームがどの程度活用されていますか。(n=338)

全体では、「とても活用されている」が18.6%、「やや活用されている」が33.7%、「あまり活用されていない」が29.0%、「全く活用されていない」が17.2%であった。



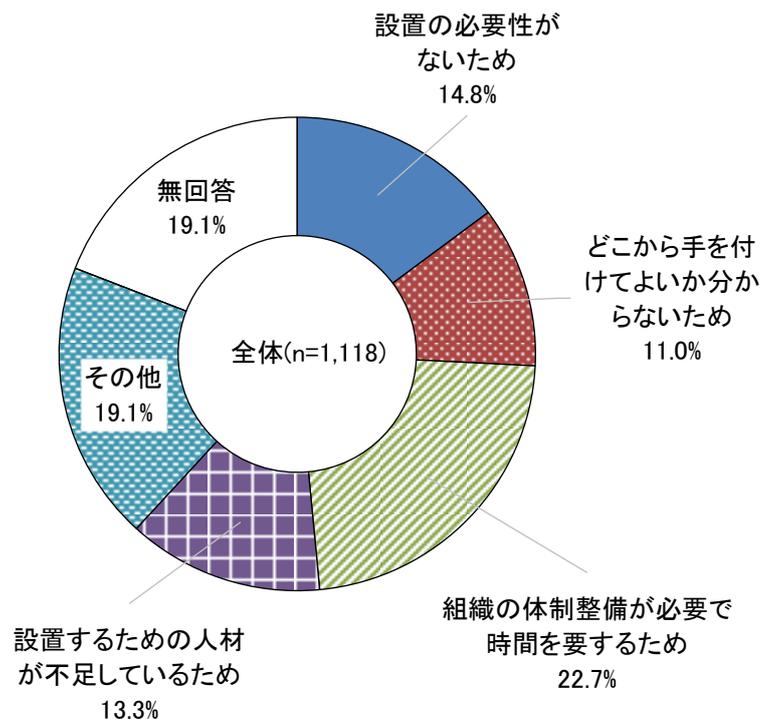
問 24. 【問 21 で「2) 設置していない」と回答された方のみにおたずねします。】臨床倫理コンサルテーションチームを設置していない理由を教えてください。(複数選択)  
(n=1118)

全体では、「組織の体制整備が必要で時間を要するため」が 35.8%と最も高く、「設置するための人材が不足しているため」が 26.5%、「どこから手を付けてよいか分からないため」が 20.2%、「設置の必要性がないため」が 16.6%となっている。



参考：

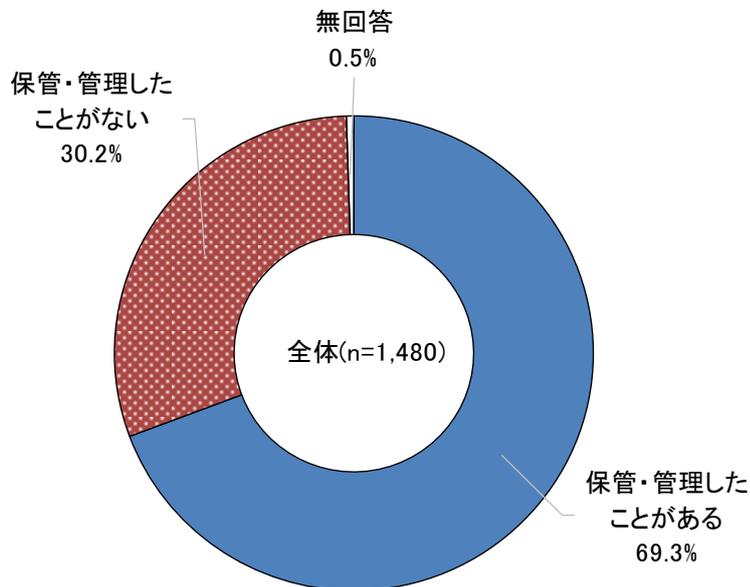
複数回答のものを「無回答」とし、単一回答のみ集計を行った結果は下記の通りである。



#### IV. 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードの保管・管理状況および金融機関に対する要望・認識

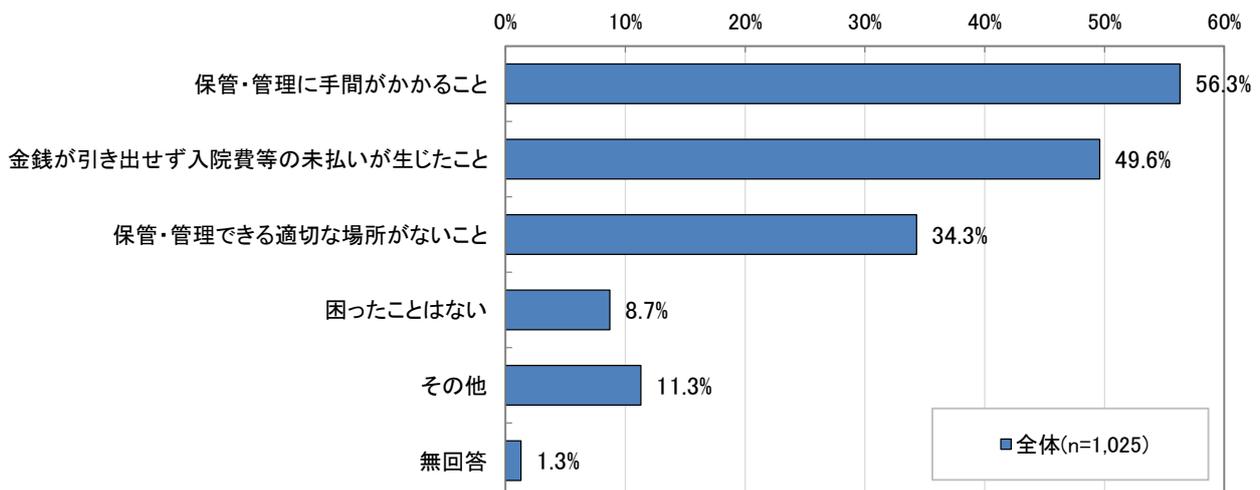
問 25. 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードを、病院が患者本人に代わって保管・管理したことがありますか。(n=1480)

全体では、「保管・管理したことがある」が 69.3%、「保管・管理したことがない」が 30.2%であった。



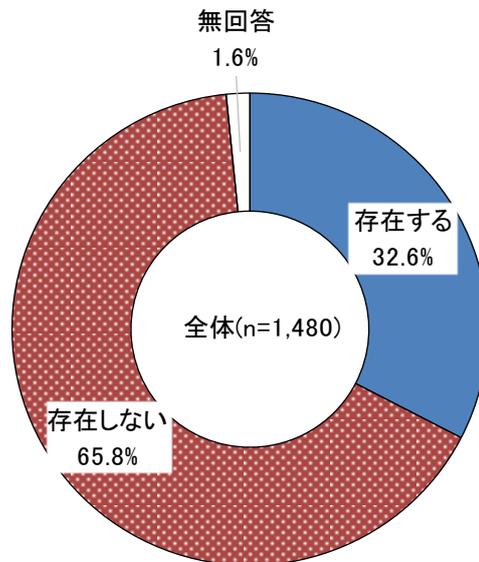
問 26. 【問 25 で「1) 保管・管理したことがある」と回答された方のみにおたずねします。】身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードを、病院が患者本人に代わって保管・管理した際に、困ったことがあれば教えてください。(複数選択) (n=1025)

全体では、「保管・管理に手間がかかること」が 56.3%と最も高く、「金銭が引き出せず入院費等の未払いが生じたこと」が 49.6%、「保管・管理できる適切な場所がないこと」が 34.3%となっている。逆に「困ったことはない」が 8.7%であった。



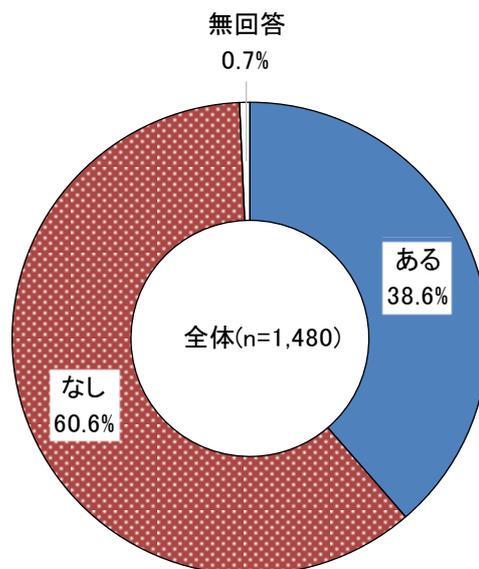
問 27. 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードを患者本人に代わって、病院が保管・管理する際の院内規則は存在しますか。(n=1480)

全体では、「存在する」が 32.6%、「存在しない」が 65.8%であった。



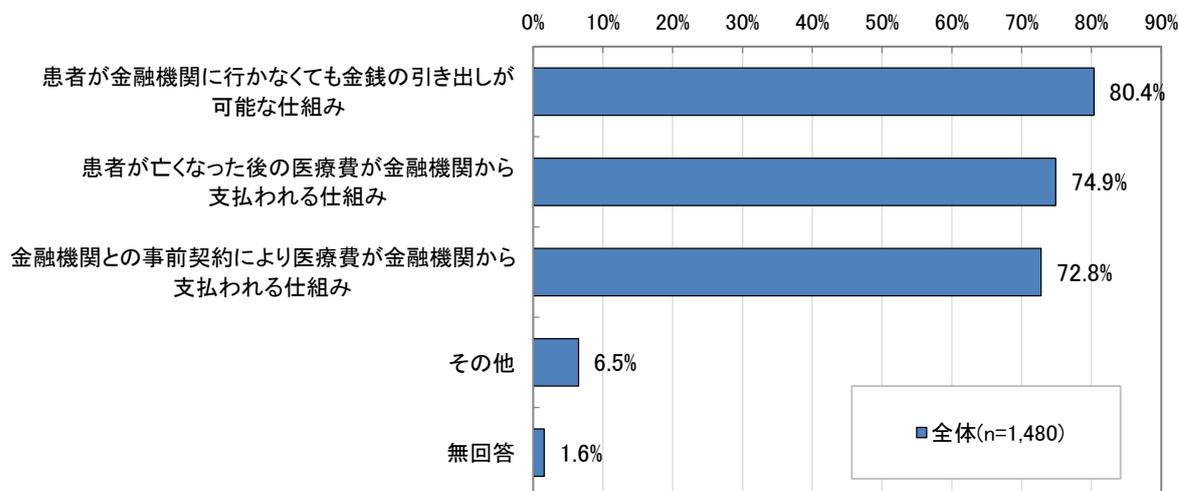
問 28. 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードからの金銭の引き出しを、病院が患者本人に代わって行うことはありますか。(n=1480)

全体では、「ある」が 38.6%、「なし」が 60.6%であった。



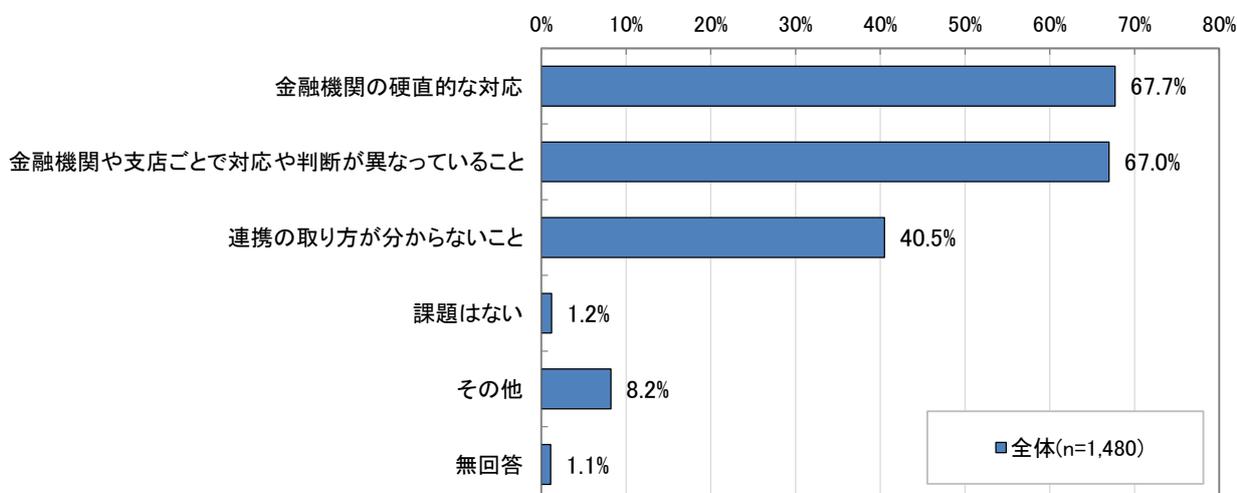
問 29. 身寄りのない患者の通帳・キャッシュカードからの金銭の引き出しや医療費の支払いにあたって、どのような仕組みがあるといいと思うのか教えてください。(複数選択) (n=1480)

全体では、「患者が金融機関に行かなくても金銭の引き出しが可能な仕組み」が 80.4%と最も高く、「患者が亡くなった後の医療費が金融機関から支払われる仕組み」が 74.9%、「金融機関との事前契約により医療費が金融機関から支払われる仕組み」が 72.8%となっている。



問 30. 病院が金融機関と連携するにあたって、どのようなことが課題になると思うのか教えてください。(複数選択) (n=1480)

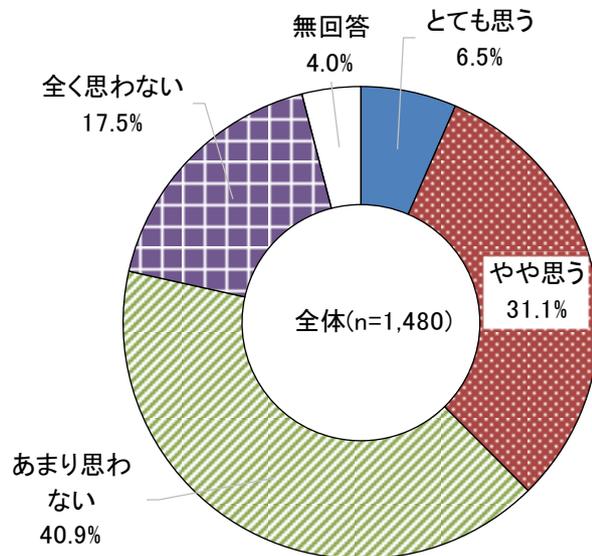
全体では、「金融機関の硬直的な対応」が 67.7%と最も高く、「金融機関や支店ごとで対応や判断が異なっていること」が 67.0%、「連携の取り方が分からないこと」が 40.5%となっている。逆に「課題はない」が 1.2%であった。



## V. 自治体の親族情報照会への対応状況、成年後見制度の申立てや死後対応の状況

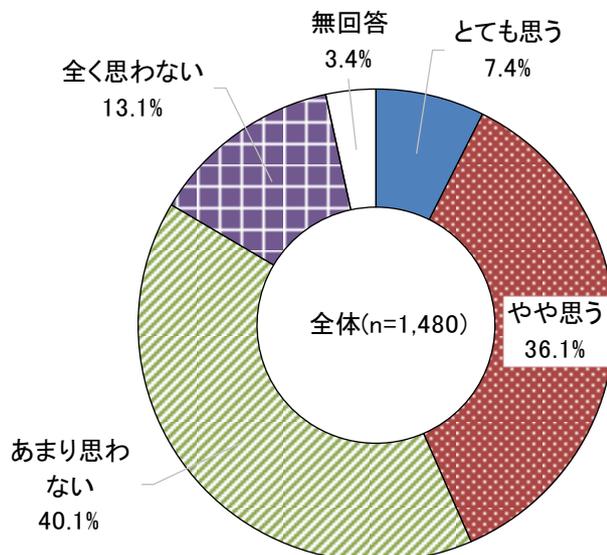
問 31. 所属機関がある自治体に身寄りのない患者の親族情報について照会すると、スムーズに対応してもらえますか。 (n=1480)

全体では、「とても思う」が 6.5%、「やや思う」が 31.1%、「あまり思わない」が 40.9%、「全く思わない」が 17.5%であった。



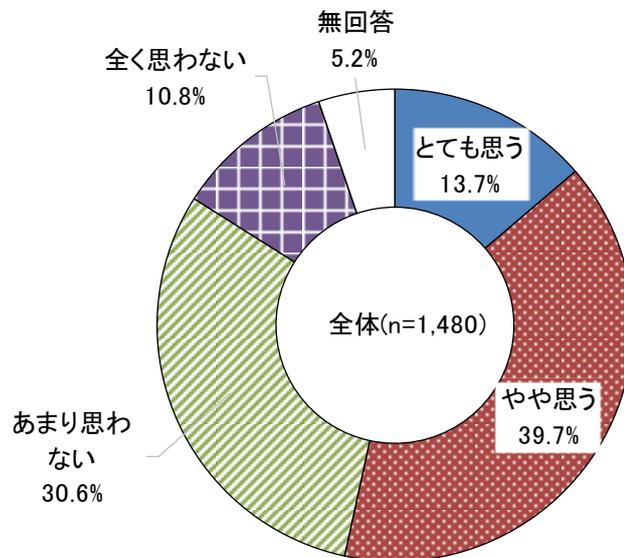
問 32. 所属機関がある自治体に身寄りのない患者の成年後見制度の市区町村申立てについて相談をすると、スムーズに対応してもらえますか。 (n=1480)

全体では、「とても思う」が 7.4%、「やや思う」が 36.1%、「あまり思わない」が 40.1%、「全く思わない」が 13.1%であった。



問 33. 所属機関がある自治体に身寄りのない患者の遺体の引き取りについて相談を  
すると、スムーズに対応してもらえますか。(n=1480)

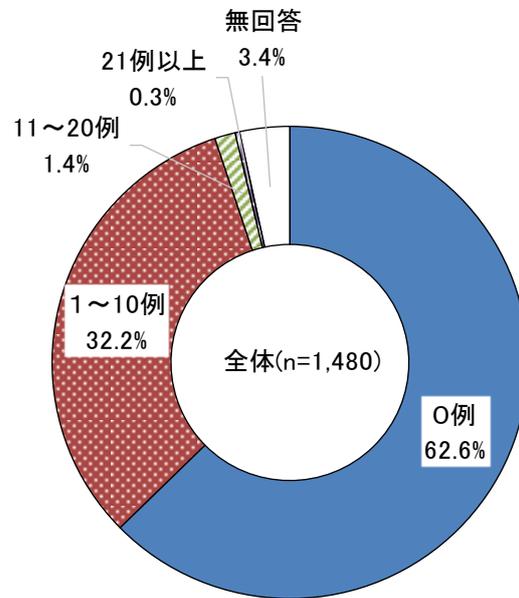
全体では、「とても思う」が 13.7%、「やや思う」が 39.7%、「あまり思わない」が 30.6%、「全く思わない」が 10.8%であった。



## VI. 高齢者等終身サポート事業者の活用状況と同事業者に対する認識

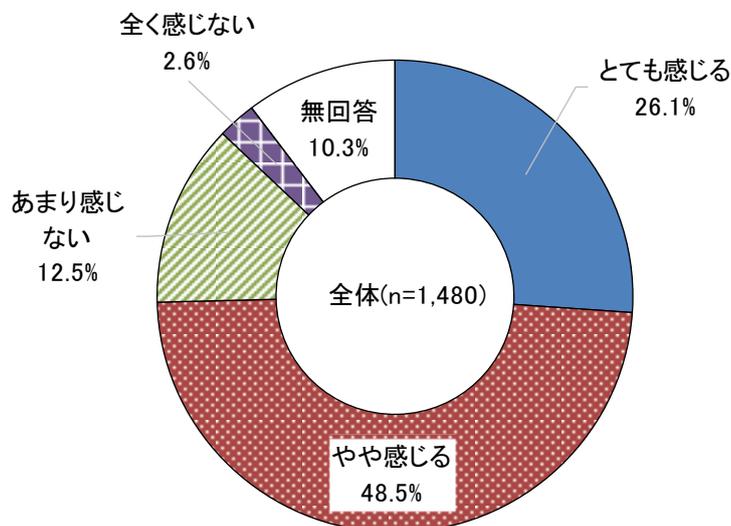
問 35. 所属機関全体で高齢者等終身サポート事業者との契約に関わった事例は、直近 1 年間で何例ありましたか。(n=1480)

全体では、「0例」が 62.6%、「1～10 例」が 32.2%、「11～20 例」が 1.4%、「21 例以上」が 0.3%であった。



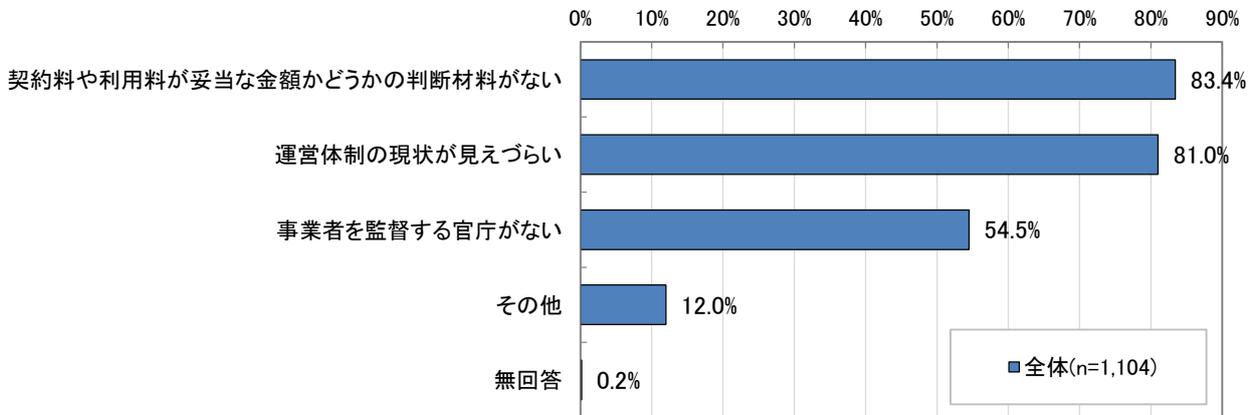
問 36. 身寄りのない患者に対して高齢者等終身サポート事業の利用を検討する時に、病院からみて不安を感じることはありますか。(n=1480)

全体では、「とても感じる」が 26.1%、「やや感じる」が 48.5%、「あまり感じない」が 12.5%、「全く感じない」が 2.6%であった。



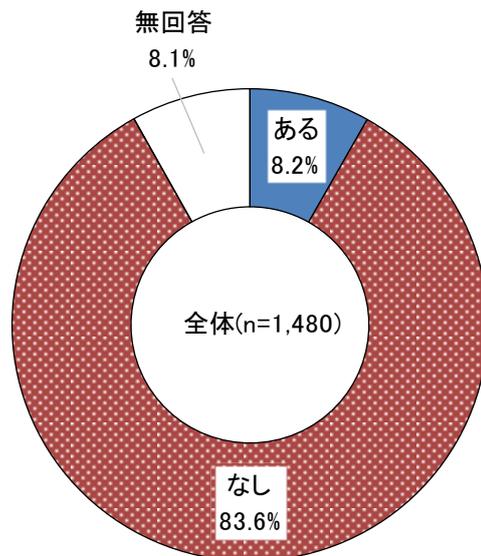
問 37. 【問 36 で「1) とても感じる」「2) やや感じる」と回答された方のみにおたずね  
 します。】高齢者等終身サポート事業者に対して不安を感じる理由を教えてください。  
 (複数選択) (n=1104)

全体では、「契約料や利用料が妥当な金額かどうかの判断材料がない」が 83.4%と最も高く、  
 「運営体制の現状が見えづらい」が81.0%、「事業者を監督する官庁がない」が54.5%となってい  
 る。



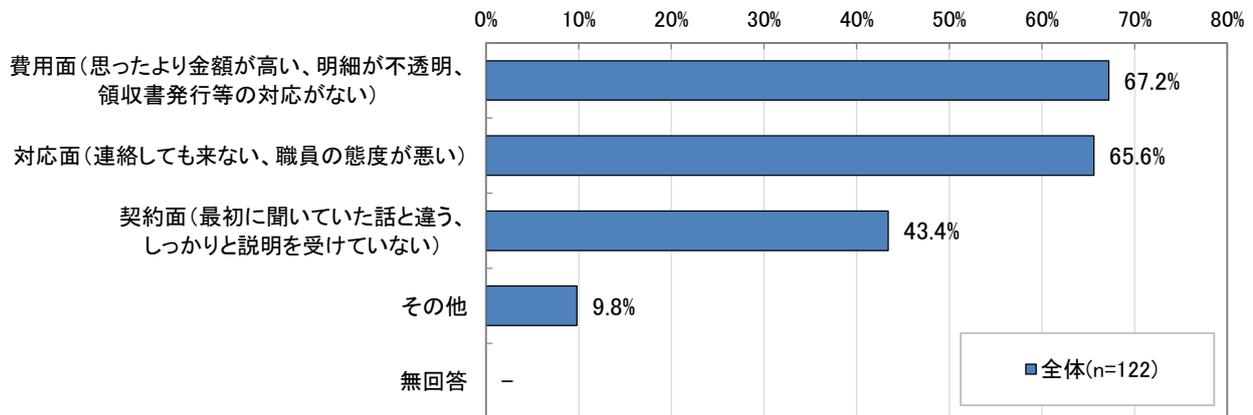
問 38. 高齢者等終身サポート事業者と新たに契約した、または契約していた患者やその  
 親族等から、高齢者等終身サポート事業者についてのクレームを受けた経験はあり  
 ますか。 (n=1480)

全体では、「ある」が 8.2%、「なし」が 83.6%であった。



問 39. 【問 38 で「1) ある」と回答された方のみにおたずねします。】 具体的な内容ではまるものすべてを選んでください。(複数選択) (n=122)

全体では、「費用面(思ったより金額が高い、明細が不透明、領収書発行等の対応がない)」が67.2%と最も高く、「対応面(連絡しても来ない、職員の態度が悪い)」が65.6%、「契約面(最初に聞いていた話と違う、しっかりと説明を受けていない)」が43.4%となっている。



## IV 調査票

### 身寄りのない患者を取り巻く社会的課題についての研究

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会  
社会貢献事業部 身元保証人問題チーム  
(調査責任者：林 祐介)  
メールアドレス：nihonkyoukai8@gmail.com

本調査は、全国の病院の身寄りのない患者への対応状況およびその際課題に感じていることを把握しつつ、身寄りのない患者を取り巻く社会的課題を示すことを目的としています。回答者のプライバシーの保護に配慮し、ご回答はすべて統計的に処理しますので迷惑をおかけすることはございません。調査結果は、協会ホームページへの掲載や学術雑誌への投稿などの対外的発表を予定しております。ぜひとも率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところを誠に申し訳ございませんが、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

#### ご記入にあたってのお願い

- (1) 本調査には、ソーシャルワーカー責任者または地域連携部門担当者がご回答ください。病院全体としての回答になりますので、病院内でとりまとめていただき、ご回答ください。本調査に関わる質問がある場合には、調査責任者まで直接お問い合わせください。
- (2) 質問紙は回収後すべて整理番号に従って取り扱いますので、所属機関や回答者の名前を質問紙や返信用封筒に記入していただく必要はございません。整理番号は回答データを整理する際に活用するものであり、所属機関や回答者を特定化するものではありません。
- (3) お答えになりにくい質問や回答が不明な質問については、無記入で結構です。
- (4) 質問文の後には、(○は1つ)(○はいくつでも)(数字を記入)といった指示がありますので、この指示にもとづいて記入してください。
- (5) 質問への回答で、「その他」を選ばれた場合には、( )内に具体的な内容を簡単に記入してください。
- (6) 本調査では、身寄りのない患者を以下のように定義しています。連絡可能な親族がいなくても連絡可能な親族がいても協力が得られない患者。
- (7) 本調査では、身元保証人、身元引受人、連帯保証人などの用語を総称して、保証人という用語を用いています。
- (8) 本調査では、高齢者等終身サポート事業を以下のように定義しています。「高齢者等に対して身元保証や死後事務、日常生活支援等のサービスを行う事業」(出所：内閣府・金融庁・消費者庁・ほか(2024)「高齢者等終身サポート事業者ガイドライン」)。
- (9) 冊子は8ページ(本ページ含む)、質問は全部で39問、回答にかかる時間はおよそ20分です。
- (10) ご記入は、鉛筆あるいは黒か青のボールペンなどをお願いします。回答を訂正する場合は、消しゴムで消すか、×印をつけるなどして、訂正したことを明示してください。
- (11) ご記入が終わりましたら、2025年3月21日(金)【当日の消印有効】までにご返送ください。

問 1. 本調査の協力を同意いただけますか。(〇は1つ)

- 1) 同意する            2) 同意しない

1. あなた自身と所属機関の状況および周辺状況についておうかがいします。

問 2. あなたの役職を教えてください。(〇は1つ)

- 1) ソーシャルワーカー責任者    2) 地域連携部門担当者    3) その他 (            )

問 3. あなたの職種を教えてください。(〇は1つ)

- 1) ソーシャルワーカー    2) 医師    3) 看護師    4) 事務職    5) その他 (            )

問 4. あなたの所属機関の都道府県をご記入ください。

都・道・府・県

問 5. あなたの所属機関の全病床数をお答えください。(〇は1つ)

- 1) 20~49床    2) 50~99床    3) 100~199床    4) 200~399床    5) 400床以上

問 6. あなたの所属機関の病床・病棟等、該当するものすべてに〇をつけてください。

(〇はいくつでも)

- 1) 一般病床    2) 地域包括医療病棟    3) 地域包括ケア病棟    4) 回復期リハビリ病棟  
5) 緩和ケア病棟    6) 療養病床    7) 精神科病床  
8) その他 (            )

問 7. あなたの所属機関のソーシャルワーカーの勤務人数をお答えください。(数字を記入)

常勤  人 ; 非常勤  人

問 8. あなたの所属機関には、身寄りのない患者に対応するための院内マニュアルは存在していますか。

(〇は1つ)

- 1) 存在する    2) 存在しない

問 9. あなたの所属機関では、身寄りのない患者の医療同意を得る際に、10年以上音信不通だった親族を呼び出して同意をもらうことはありますか。(〇は1つ)

※1) 2) 3) と回答した方は、問10・問11・問12へお進みください。

4) と回答した方は、問11・問12へお進みください。

|          |         |          |         |
|----------|---------|----------|---------|
| 1) とてもある | 2) ややある | 3) あまりない | 4) 全くない |
|----------|---------|----------|---------|

問10・11へ

問10. 問9で1) 2) 3) と回答された方のみにおたずねします。身寄りのない患者の医療同意を得る際に、10年以上音信不通だった親族を呼び出して、医療同意を得る理由を教えてください。最もあてはまるものに〇をつけてください。(〇は1つ)

|                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 1) 法的な有効性を確保するため          | 2) 親族からのクレームを防ぐため |
| 3) 患者以外の同意を得ることを慣習としているため | 4) その他 ( )        |

問11. あなたの所属機関から、所属機関以外の病院へ転院相談をした際に、保証人がいないことを理由に受け入れてもらえない病院のおおよその割合を教えてください。(〇は1つ)

|       |         |         |         |        |
|-------|---------|---------|---------|--------|
| 1) 0割 | 2) 1~3割 | 3) 4~6割 | 4) 7~9割 | 5) 10割 |
|-------|---------|---------|---------|--------|

問12. あなたの所属機関から、介護保険施設へ入所相談をした際に、保証人がいないことを理由に受け入れてもらえない施設のおおよその割合を教えてください。(〇は1つ)

|       |         |         |         |        |
|-------|---------|---------|---------|--------|
| 1) 0割 | 2) 1~3割 | 3) 4~6割 | 4) 7~9割 | 5) 10割 |
|-------|---------|---------|---------|--------|

II. 入院申込書の様式と保証人がいない場合の運用状況についておうかがいします。

問13. 入院申込書の中に、保証人の記入を求める箇所はありますか。(〇は1つ)

※ある場合は1) と回答していただき、問14・問15・問16へお進みください。

ない場合は2) と回答していただき、問16へお進みください。

|       |       |
|-------|-------|
| 1) ある | 2) なし |
|-------|-------|

問15へ

問14. 問13で「1) ある」と回答された方のみにおたずねします。入院申込書の中では、何人以上の保証人を求めていますか。(〇は1つ)

|       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1) 1人 | 2) 2人 | 3) その他 ( ) |
|-------|-------|------------|









